

和歌山東南ロータリークラブ 【週報】

会長 小林一三 幹事 土屋一博 会報委員長 松田敏明

事務局 E-Mail : rotary@wakayama-serc.org <http://wakayama-serc.org/>

例会日 水曜日 例会場:ホテルパローム紀の国 第1,第2,18:30~(夜) 第3,第4,第5,12:30~(昼)



「先週例会報告」会場監督 山本将人

ゲスト:第 2640 地区 ガバナー補佐 中村和子様

《 会長挨拶 》 小林一三 会長



7月22日に 昨年クラブは退会されましたが、永年東南ロータークラブにて、奉仕活動、クラブ親睦に貢献され、パスト会長でもあった、坂口和男様のご逝去されました。謹んで、ご冥福をお祈り申し上げます。

本日の行事は、中村和子ガバナー補佐をお迎えして、「よもや話。。。」です。

さて、最近 同業者の会合挨拶でハッとしたワードに出会いました。

「武士の一分」です。みなさんのなかには、もう観られた方もいらっしゃる

とおもいますが、藤沢周平による原作(盲目剣返し:もうもくけんこだまがえし)を山田洋次監督が映画化した『武士の一分』は、毒見役として働く下級武士・三村新之丞(木村拓哉)の復讐劇です。ある日、新之丞は毒に当たって失明してしまいます。絶望したものの、今後も藩に生活を保障してもらえることが決まり一安心。しかし、妻・加世(檀れい)が家禄の安堵と引き換えに、番頭・島田(坂東三津五郎)と密通(みつつう)したという事実が発覚。激怒した新之丞は妻を離縁します。その後、家禄の安堵は藩主の温情によるものであり、島田は無関係だったことが判明。島田は家禄を口実に、事情を知らない加世を騙っていたのです。そのことを知った新之丞は島田に対し、「武士の一分」を賭けて果し合いを挑むことを決意します

「武士の一分」は、映画の中では、後半に一回だけ、小説の中でも、後半に一言だけでてくるワードです。当初、わたしは、「武士の一分」というワードは、単なる武士としての絶対に譲れない最後のプライドの意味かとおもっておりましたが、江戸時代において、「密通」は、社会的規範や家制度が厳格だった当時、武士には私的刑罰権が認められていたほか、家を存続させるための武士の義務的な意味合いまで含んでいたのかなと気づきました。みなさんはどう考えますか。

今日は朝から、津波警報アラートが何度もなり、「うるさいな」としか思わない危機管理能力不足の私からすると、現在の士業(サムライ業)は緩いと思う今日このごろでございました。

まだまだ、厳しい暑さが続きますが、皆様体調にはくれぐれもご注意ください。

以上です

《 幹事報告 》 土屋一博 幹事



① 元会員 坂口和男様のご逝去されました。当クラブより弔電をお送りいたしました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

② 和歌山南 RC 成瀬宏司会員が7月28日にご逝去されました。7月29日通夜式に小林会長、幹事の私でお参りさせていただきました。当クラブより弔電をお送りいたしました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

本日の出席報告											
会員総数	33名	7月	出席者	出席率	寄付金	ニコニコ	米山記念 奨学会	ローター 財団	東南 育英会	55周年 BOX	
出席免除会員	4名	30日	20名	66.67%	累計	347,000	0	0	50,000	1,172,000	

《 幹事報告 》 土屋一博 幹事

- ③ 3件事務局に届いておりますので、各テーブルに一部置いています。ご一読頂き、御入用の方はお持ち帰り下さい。 ・ハイライトよねやま Vol. 304
- ・若者サポートステーションわかやまより「若者総合相談 With You」チラシ
 - ・第 2640 地区 国際ロータリー台北大会 2026 チラシ
- 旅行期間：2026 年 6 月 13 日～15 日、申込締切：2025 年 9 月 1 日
- ④ 来週の例会は北野ガバナー公式訪問です。
例会前の 17:30～ガバナー、ガバナー補佐、会長、幹事との懇談会があります。例会場で北野ガバナー、中村ガバナー補佐 入場時、拍手でお出迎えくださいますよう よろしく願いいたします。
- ⑤ 例会終了後、中村ガバナー補佐お迎えしてのクラブ協議会を開催いたします。
役員・理事・各委員長の皆様、入会 3 年未満の会員の皆様、ご出席よろしく願いいたします。

《 ニコニコ箱報告 》 鯨坂恒夫 会計

小林君：中村ガバナー補佐 本日よりよろしくお願いいたします。
吉田君：中曾様 お世話になりました。
皆出席会員表彰：赤在君、坂本君、谷口君、寺下君、手拝君、中曾君。



《 55周年 BOX 》

小林君：55 周年 成功させましょう。
土屋君：中村ガバナー補佐 お越しいただきありがとうございます。
卓話及びクラブ協議会 宜しくお願いします。
竹中君：55 周年 皆様のご協力よろしくお願い致します。
保田君：先日 竹中委員長さん お世話になりありがとう。
吉田君：中曾様 美味しい食事 ご馳走様でした。
平君：中村ガバナー補佐、本日はお世話になります。
山田君：ガバナー補佐 中村和子様、クラブ協議会 よろしく願い致します。
赤在君：中村ガバナー補佐様、本日宜しくお願いします。
坂本君：1 年間よろしくお願い致します。

《 委員会報告 》

「 第 1 回 IDM テーマ発表 」 ロータリー情報・規定委員長 坂本 武司



【親睦を深めるために】自由テーマ

1. 創立 55 周年記念式典を目前に控え、全会員の相互理解と協力が不可欠でありますので、親睦を深め全会員で盛り上げましょう。
2. 退会防止・会員増強に向けて会員間の親睦は不可欠であります。
3. これまで培ってきた伝統を重んじ、より良きクラブにするためのに必要なこと。

テーマを各班で纏めて頂いて、9月3日(水) 18:30～の例会にて発表をお願いいたします。

「2024-25 年度 ホームクラブ皆出席」

赤在会員へ「100%アテンダンスバッジ」



《 ガバナー補佐卓話 》 「よもやま話。。。」

第 2640 地区 ガバナー補佐 中村 和子様



先日「ロータリーの友」にも掲載されましたマンダラプロジェクト「利他の蓮華」の象徴といえるオブジェの動画をご覧いただき、私からも少しお話させていただきます。事の起こりは以前に開催された「高野山会議」で東大先端研の神崎亮平先生とイタリアの研究者が意気投合されたことに始まります。いつの時代も争い人殺しを辞めない人間達。いつの争いも子供や弱いものが真っ先に犠牲になる。白か黒か○か✕かという西洋的な考え方ではなく、善も悪も全てを包み込む東洋的日本的な考え方がひいては世界平和に繋がるというお話を、2025年6月15日ビッグホールで神崎先生に伺え、やっこのプロジェクトの真の目的が、目指すところがわかりました。

そういえば、私の生まれ育った和歌の浦にも経石があります。紀州初代藩主 徳川頼宣侯が生母於万の方の為に家康 33 回忌に建てた海善院多宝塔の前に埋納されていました。於万の方の平和への祈りに賛同して時の後水尾上皇や平民も石に経を書いたものです。全ての命と平和はなにより優先されるべきです。これ以上の人殺しはやめてほしい、強く祈ります。



2025-2026 年度
「東南青英会奨学生への
第1回奨学金贈呈」
7月16日(水)
向陽高校 校長室

◀ クラブ協議会 ～中村ガバナー補佐をお迎えして～ ▶ 7月30日(水) 例会終了後 13:40～
出席者:役員・理事・各委員長の皆様・入会3年未満会員

